

■ 取扱説明書

本製品をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。
安全に使用して頂くため、必ず説明書をよくお読みのうえ正しくご使用ください。
また、お読み頂いた後も、この説明書は大切に保管してください。

■ Instruction

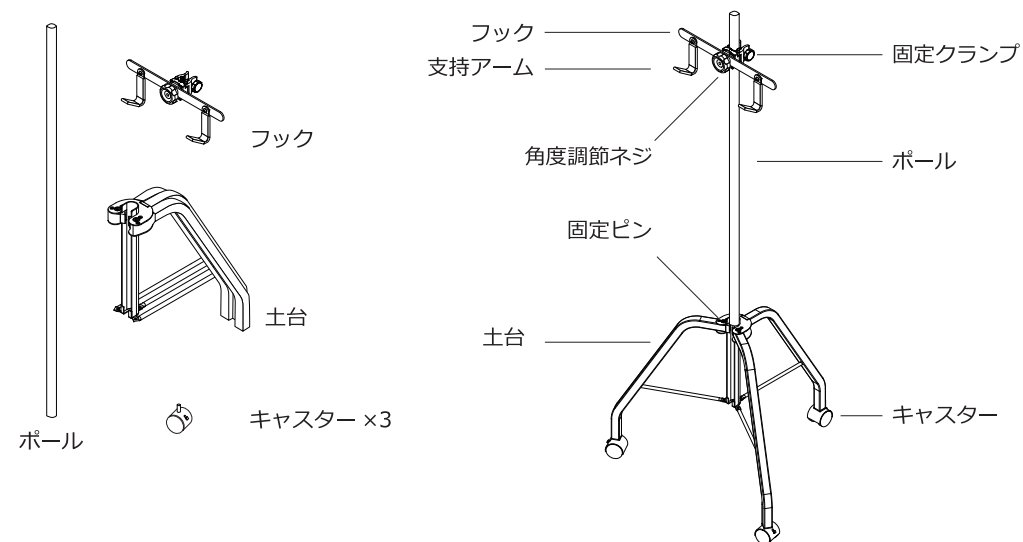
Read this instruction manual and make sure you thoroughly understand its contents before using this product. This product is designed and manufactured for use in Japan only. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan. The importer shall be translate this instruction manual into the appropriate language for the users of this product. The distributor shall make the users of this product understand the contents of this instruction manual.

■ ご使用前に

- ・本製品は自転車用のディスプレイスタンドです。本来の用途以外に使用しないでください。
- ・品質には万全を期しておりますが、使用前に破損がないか確認してください。
- ・本製品が破損した場合は、使用しないでください。
- ・梱包袋は、乳幼児や小さなお子さまにとって窒息の危険がともないます。開封後は速やかに処分してください。

■ 各部名称 / 付属品

組立完成図



■ 製品仕様

サイズ：W 58.0 × L 74.5 × H 137.0 cm ポール長さ：111.5cm 土台高さ：53.5cm
重量：4.3kg 材質：スチール、プラスチック 静的耐荷重：15 kg 原産国：台湾

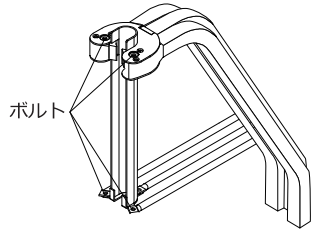


ビーズ株式会社
be-s Co., Ltd.

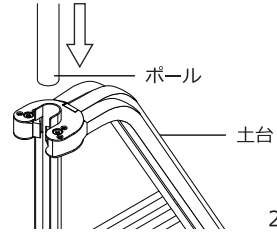
〒577-0063
大阪府東大阪市川俣1丁目14番33号

■ 使用方法

1. 土台に取り付けられている4箇所のボルトを4mmの六角レンチと10mmのスパナを用いて緩めます。
2. ボールを土台に差し込みます。 ※土台を完全に開いた状態ではボールの取り付けはできません。

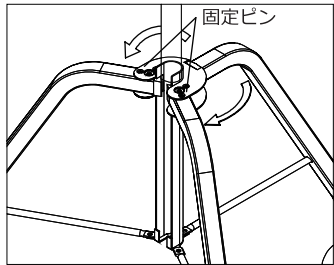


1.

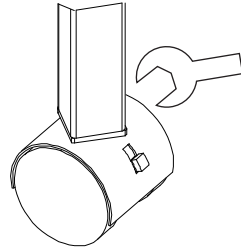


2.

3. 土台上部の固定ピンを押しながら土台のフレームを左右に展開し、1. で緩めたボルトを締めて固定します。
※固定ピンが土台内部に入ってしまう可能性があるため、鋭利なものなどで強く押し込みすぎないでください。
4. キャスターを土台の裏にあるネジ穴に差し込み、13mmのスパナを用いて固定します。

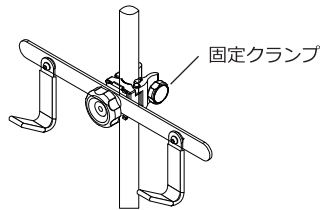


3.



4.

5. フックの固定クランプのネジを緩め、クランプを広げます。
6. フックをボールの任意の高さに取り付け、固定クランプのネジを締めて写真A.のように固定します。

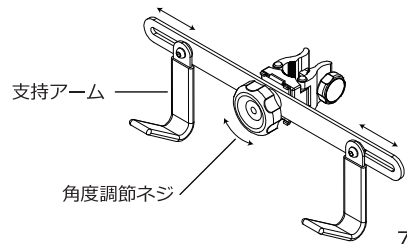


6.

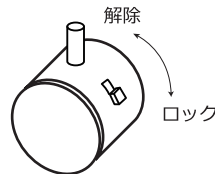


(写真A)

7. フックにかける車体に合わせて、角度調節ネジでフックの角度と支持アームの取り付け幅を調節してください。
8. 本製品を移動させる場合は、キャスターのストッパーを解除してください。



7.



8.



傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される内容を示しています。

- ・ ストープのそばや直射日光の当たる場所、高音になる場所での長時間の使用や保管はしないでください。製品の破損や変形、変色する可能性があります。
- ・ 自転車をフックにかける際は、ボルトやネジがしっかりと固定されていることを確認してください。固定が不十分な場合、ボールが倒れて自転車や家財などを傷つける可能性があります。
- ・ ご使用の際は必ず平坦な場所に設置してください。バランスを崩して転倒する恐れがあります。
- ・ 耐荷重を超える自転車に使用しないでください。本製品または自転車の破損の原因になります。
- ・ 本製品を使用する際、床材によってキズや凹みがつく可能性があります。床へのキズや凹みが懸念される場合は緩衝材をご使用ください。
- ・ 自転車をかけたまま凹凸のある床での使用や段差を乗り越えないでください。キャスターに負荷がかかり、変形や破損の原因となる可能性がございます。
- ・ キャスターのストッパーをかけたまま無理に動かしたり、急斜面でストッパーをかけたまま放置したりしないでください。ストッパーの制動力の低下や不意な衝突によって解除する可能性がございます。